

どうして抜け出せない？

女性と子どもをとりまく**貧困**



男女共同参画都市あおもり

～新型コロナウイルス下のひとり親家庭に関する実態調査から～



12月23日(木) 13:30～15:30

(休憩時間あり)

参加無料



【講師】
弘前大学大学院教育学研究科
教職実践専攻

吉田 美穂 准教授

コロナ禍でより深刻化している女性や子どもの貧困問題。女性や子ども、ひとり親家庭が貧困におちいりやすく、抜け出しにくい要因とは？

青森県で実施された実態調査をもとに、決して見過ごせない「女性と子どもの貧困」について一緒に考えてみませんか。

場所 青森市男女共同参画プラザ「カダール」 研修室

定員 30人(申込順)

無料託児 3人まで(先着順) 年齢:0歳～小学生

※ 託児のお申込みは下記の日程でお受けいたします。
12月1日(水)より受付開始～12月15日(水)まで

【主催・問合せ・申込先】 **青森市男女共同参画プラザ「カダール」**
指定管理者：NPO法人あおもり男女共同参画をすすめる会

〒030-0801青森市新町1-3-7 アウガ5F
Tel: 017-776-8800 Fax: 017-776-8828
メール:kadar-kouza@kadar-acor.jp (タイトルに「女性と子どもの貧困」と入れてください)



- 裏面の申込用紙にご記入の上、来館・電話・Fax・メールのいずれかでお申込みください。メールの場合はタイトルを「女性と子どもの貧困」とし、申込用紙に記載されている情報を入力してください。
- 託児をご希望の方は、お子様の氏名、年齢を記入してください(託児に関してご連絡する場合があります)

【講師プロフィール】

弘前大学大学院教育学研究科 教職実践専攻

吉田 美穂 准教授

1965年生まれ、神奈川県で長く高校教員として働きながら、外国人女性シェルターや外国につながる子どもの教育支援などのNPO活動に携わる。

30代後半から仕事の傍ら大学院に進学、教育社会学の研究に従事。2017年4月より現職。

弘前大学「子どもの貧困」をめぐる地域・学校・自治体の連携・協働推進プロジェクト主宰。

【参加にあたってのお願い】

- ★必ずマスクを着用してご参加ください。
- ★発熱や咳など、当日体調が悪い方は参加をご遠慮くださいますようお願いいたします。
- ★会場への入退室の際、検温と手指の消毒へのご協力をお願いします。
- ★講座開催時、随時部屋の換気を行います。
- ★新型コロナウイルス感染拡大状況により、開催を見合わせる場合があります。予めご了承ください。



マスクの着用



手指の消毒



検温



距離をあける

【託児について】

- 発熱や咳など、当日体調が悪い場合は、講演会への参加または託児のご利用をご遠慮くださいますようお願いいたします。
- 当日は時間に余裕を持ってご来館ください。託児受付は12時45分からですので、早めの受付をお願いします。
- お子様に必要と思われるものは各自でご用意ください。おもちゃの持ち込みはご遠慮ください。
- 講演会終了後15分で、託児終了となります。時間に余裕を持ってお迎えをお願いします。

【「どうして抜け出せない？女性と子どもをとりまく貧困」申込用紙】

※ご記入いただいた個人情報はこの事業に関してのみ使用します。

参加者氏名	ふりがな		
所属・団体名 (ある方のみお書きください)			
電話番号(連絡先)	— —		
講師への質問	(講師へ聞いてみたいことがありましたらご記入ください)		
託児を希望する <input type="checkbox"/> / 希望しない <input type="checkbox"/> ※託児についてご連絡する場合があります 【託児受付期間】 12月1日(水)開始～15日(水)まで			
お子様の 名前	ふりがな	お子様の 年齢	歳 ヵ月
	ふりがな		歳 ヵ月

申込先:青森市男女共同参画プラザ「カダール」

〒030-0801 青森市新町1-3-7 アウガ5F Tel: 017-776-8800 Fax: 017-776-8828

メール:kadar-kouza@kadar-acor.jp (タイトルに「女性と子どもの貧困」と入れてください)